

秋の
大型連休は
動物園へ

おしらせトップ

国文祭メモリアルフェスティバル in AKITA 大森山動物園アートギャラリー事業

大森山 Arts & Zoo

期間 9月19日(土)▶23日(水)

入園料 720円(高校生以下無料)

大森山動物園をギャラリーに見立て、秋田公立美術大学の学生が中心となり、動物をモチーフに制作したアート作品を園内に展示します。ぜひ来園してご鑑賞ください。

おもな作品(期間後も展示します)

▶動物シルエット板 ▶卵のオブジェ

▶動物トリックアート(壁画) ▶動物の足跡による案内表示



期間中のアートイベントにも注目!!

★19日オープニングイベント

10:30~ 制作者と巡る「ギャラリートークツアー」

13:00~15:00 トーク&コンサート「アートで語る動物たち」。出演

は、ピアノとバイオリンのユニット「Happy Toco」(上の写真)、秋田公立美術大学の藤 浩志教授、小松園長

★19日~23日 秋田公立美術大学附属高等学院、栗田養護学校生徒の作品を展示

★20日~22日 クラフトショップ (アートな手作り品など)の出店



問い合わせ 大森山動物園 ☎(828)5508



大森山動物園自然観察会

日時▶9月27日(日)10:00~12:00

大森山にはどんな生き物がいるのかな? 動物園からグリーン広場まで歩いて、身近な動植物を観察し、それぞれの役割(食物連鎖)を学びます。小学3年生以上の小・中学生と保護者が対象。参加無料ですが、大人は入園料720円が必要です。定員30人。

申し込み(定員を超えた場合は抽選)

はがきかEメールで、参加者全員の氏名(ふりがな)・性別・年齢、住所、電話番号を、9月14日(月)(必着)までお知らせください。〒010-1654 浜田字瀧端154 大森山動物園「自然観察会」係 Eメール ro-inzo@city.akita.akita.jp



平成27年
(2015)
9月4日号
No.1848

もくじ

表紙のはなし♪

イベント「大森山 Arts & Zoo」のポスター・チラシ用として描かれたイラストです。左の写真は、園内での学生たちの創作風景。アイデアあふれる作品を、ぜひ動物園でご覧ください!



- 3 市長コラム
- 4 10月1日は国勢調査
あなたの回答が未来をつくる
- 6 次期総合計画へのご意見募集
- 7 ねんりんピック秋田2017
9月は「老人保健福祉月間」
- 8 市役所からのお知らせ
…マイナンバー通知は10月から送付/
市職員採用試験(対象▶身体障がい者)/
町内会・自治会へご加入ください ほか
- 10 上下水道の広場
…9月10日は下水道の日/災害の備え
- 12 胸部検診車巡回日程
- 15 新規就農研修生(第2期)募集/
全市一斉スポーツレクリエーション大会
- 16 育児コーナー
- 18 情報チャンネルa
…美大大学祭/秋田城跡の催し/
あきた元気祭り/ザ・ブーン秋の祭典/
講座/催し/案内/健康 ほか
- 24 赤れんが郷土館で“芸術の秋”

■編集発行=秋田市広報広聴課 ☎018(866)2034
■〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号
■広報あきたは毎月第1・第3金曜日発行です。
公式ホームページ <http://www.city.akita.akita.jp/>
公式ツイッター <https://twitter.com/akitacity>
秋田市役所Facebookページ
<https://www.facebook.com/city.akita>

日々初心

市長コラム・日々初心
市長 ● 穂積 志(もとむ)



感動をありがとう、秋商ナイン！
(写真は秋田商業高校公式ホームページより)

秋商の夏——躍動の軌跡

秋田の夏を代表する竿燈まつりは、ウイークデーの開催にもかかわらず、過去2番目の140万人の人数でにぎわい、雄物川花火大会も夏の夜空を鮮やかに彩りました。秋田市竿燈会をはじめ、関係各位には心より感謝を申し上げます。

さて、振り返ってみると暑い夏でした。“あつい。”と言えばとりわけ秋田の夏を熱くしてくれたのは、今年で100年目を迎えた全国高校野球選手権大会、甲子園球場での秋田商業高校の大活躍です。私も応援のため甲子園へ行きました。8月16日、ベスト8をかけた健大高崎と翌17日の仙台育英との準々決勝の試合です。初めは1試合応援して帰る予定でしたが、とても甲子園から去る気にはなれませんでした。

健大高崎戦はとくに圧巻の展開でした。2点リードして迎えた8回裏に同点に追いつかれ、なおも大ピンチ。実はこのとき、ちよつとした不安がよぎりました。前半リ

ードしているチームが、終盤追いつかれ逆転されるパターンが多々あることを思い出し、「このままカタガタと崩れてしまうのではないかと」。ところが、まったくの取り越し苦労でした。エースの成田翔君をはじめ、秋商ナインはそんな弱さを微塵もみせることなくしっかりと守り切り、その後の勝ち越し点に結びつけ80年ぶりの甲子園ベスト8へ進出しました。

勝利の歓声が止まない中、甲子園という大舞台で秋商の校歌を聞くことができました。元々、大好きな校歌の一つなのですが、「秀麗の山鳥海は：」で始まる格調高い歌詞と美しいメロディを、高校球児の聖地で聞いたことで、改めて胸がジーンとなりました。

次の準々決勝も素晴らしいゲームでした。仙台育英にはあと一歩及びませんでした。一心にボールを追う秋商球児の直向きさには、球場全体が応援していたような熱気を感じました。9回裏、最後



私も熱い声援を送りました！

の打者のライナーが相手ピッチャーのグラブに納まり、一瞬の間があつたあと沸き起こった万雷の拍手には、これまで経験したことのない大きな感動を覚えました。うれしいことに、この夏の秋田の若者たちの活躍はこれだけではありません。

近畿地方を会場とした全国高校総体では、フェンシング女子団体で聖霊女子短大付属高校が見事優勝を飾りました。また、中南米・プエルトリコで開催された野球のトリリーグ国際大会に、御野場中学校の三浦圭佑君と土崎中学校の小林学冬君が日本代表として出場し、強豪ひしめく中、チームは準優勝という好成績を収めるなど、誇らしい話題が続きました。

多くの勇気と感動をくれた若い力に、心から「ありがとう」と伝えたいと思います。

◆秋田市ホームページで市長の動向や記者会見の内容などをお伝えしています。
「市長ほっとコーナー」 <http://www.city.akita.akita.jp/city/mayor/>